

広報

やなせがわ



第39号 発行
2014年06月12日
柳瀬川町内会
広報部

避難訓練の重要性

柳瀬川町内会長 竹前栄二

3・11から二年が過ぎました。5月11日に名取市閉上地区の「NPO 閉上の記憶」の津波に遭ったボランティアの案内で被災状況を視察しました。体験のなかでいわれた事は、閉上地区には津波は来ないという先入観と避難訓練の重要性を見逃していた為に、二千五百世帯中、八百人が亡くなられたそうです。

瓦礫は片付いていましたが住宅は一軒も建っていない状況でした。二万人近くの死者・行方不明者がでた東日本大震災を経験し、今、防災に求められるのは死なない防災を進めることです。

昭和三四年の伊勢湾台風を境に、災害対策基本法が制定されてから、自然災害で亡くなる人は相対的に減少しましたが、人偽的に作り上げた安全には、人々の社会の脆弱性を高める危険も孕んでいます。

治水を例に挙げると、氾濫を繰り返す川とは、地域、近隣で互いを守る共同体意識が社会にはありません。

ところが、丈夫な堤防を築くことで、過去の教訓や災害に備える知恵、災害文化が喪失し、水害に対し無防備になり、そこに襲ってくるのが100年に一度の大雨を

超える水害です。

同時に、防災は行政の役割が当たり前になっている。ハザードマップの作成、避難時には防災無線で知らせる、命を守ることに対する主体性が失われ、過保護になっている気がします。

その結果として、人為的に作り上げた安全は、物理的に高めたが、地域社会の脆弱性をかえって高めたものになってしまいました。防災の本質は、自らが主体的に命を守ることです。



仙台空港にて、中野町内会長 大瀧さんと(柱上部の印が津波の到達点)



2012年4月22日、更地の名取市関上地区に「関上の記憶」が開所しました。

津波から生徒が逃げ延びた「釜石の奇跡」といわれることは何故できたのか？専門家、マスコミは、「教職員、児童、生徒が津波に備える姿勢について常日頃から考え、避難訓練や地域防災活動の取り組みに結び付けていたから」と。釜石の「奇跡」とは、備えを怠らなかつた「実績」の結果です。防災は、災害の発生以前に対策を立て、被害を軽減してこそ意味があります。事前に「備える」「避難する」「逃げる」事が大事です。地域においての防災訓練、防災教育とは備えを怠らない実績を積むことであり「奇跡」が起きるのではと思います。

柳瀬川町内会も



「いろはカッピー体操」を

始めました

志木市では市民の高齢化に伴い高齢者の自立支援策としてカッピー体操を推奨しています。

柳瀬川町内会では5月22日(木)からスタートしました。

一般的な運動としてウォーキングを実施している方が多いと思いますが、個人での運動はなかなか継続し難いものです。高齢者の運動の目的は一番に「元気で生き生きと動ける体でありたい」「いつまでも自分の足で歩きたい」「そんな想いだと思っています。高齢になっても楽しい事はいっぱいあると思いますが身体が思うように機能しなければ、気持ちも落ち込みます。安全に長く続けられるように高齢者対応のカッピー体操はよい運動と思いますのでこの機会に皆さんの参加を待っています。

「いろはカッピー体操の

趣旨と変遷」

志木市健康福祉部
高齢者ふれあい課

カッピー体操は毎月第4木曜日13..00に実施します。タオル体操が有りますのでタオルを持って参加してください

平成18年4月から介護保険制度は、要介護認定者数の増加等に伴い、予防重視へと改正されました。こうした中で、なるべく要介護状態にならないために、元気づけから心身の老化を防ぐ「介護予防」を早急に推進していく必要があり、平成19年度にいろはカッピー体操を始めました。いろはカッピー体操は誰でも知っている曲に合わせて転倒防止や筋力向上、ストレッチングを組み入れた健康体操です。



また、地域住民を養成し、養成期間を終了した人をリーダーとして事業展開していることも特色で、市民による市民のための介護予防として展開されています。志木市では平成25年2月より超高齢化社会に突入しました。今後も引き続き市民に介護予防の必要性を普及啓発し、自ら介護予防に取り組むよう働きかけていくことが重要とされています。

カッピー体操体験記



2班 川口 勲

5月22日に町内会館で行われたカッピー体操に参加しました。参加資格(?)は65歳以上のようですが20名の方が参加し、会館の中は満員でしたがカッピー体操は大きな動きのある体操ではないので充分身体を動かすことができました。

最初に3名の指導員による体操の動作を教えられ、その後音楽とともに体操が始まりました。カッピー体操は、身近な流行歌に合わせた単純な動作で程よく運動できるので、年齢、男女、体力(座ってでもできます)は関係なくリハビリや運動不足の解消には最適だと思います。

ストレッチ、スクワット、ダンベル体操、タオル体操等で肩こり解消、転倒防止、足腰強化、筋力アップ等、また、左右の手の動きを違える運動(ポケ防止?)では体操中に自分のできなさに笑い

が起こる場面もあり明るい雰囲気の中で普段余り動かすことがない筋肉を鍛えるエクササイズが終了しました。



22日に使われた曲は

♪川の流れのように

♪星影のワルツ

♪365歩のマーチ

♪柔

など聞きなれた歌でした。

体操時間は約1時間でしたが無理をせず、焦らず、ゆっくりと自分に合わせてできるので誰でも安心して参加できる楽しい体操でした。

初回は男性の方が少なかった(男性4名、女性16名)のでも是非男性の方々も積極的に参加してみても如何でしょうか。



7班 石原キヨ子

カッピー体操のことは、以前から聞いてはいました。

近所でも福祉センターや市民体育館に通っている人もいますし・・・

私もやりたいと思っていたのですが、なかなか一人で行くには勇気がなくて・・・

今回、身近な町内会館でやると聞いて、参加してみました。

予想を上回る参加者で、会館はいっぱい。やる気まんまんの人、とりあえずどんなものか見てみようといった感じのひと・・・

ウォームアップのストレッチをしたあと、音楽に合わせて体を動かします。タオルを使ったり、ダンベル(布のなかにお米などを

入れて作った、ごく軽いもの)で負荷をかけたりと、よく考えられていると思います。

思っていたほどきつくなく、休憩をはさんでの1時間はあっという間で、もっとやりたいくらいでした。

久しぶりに思い切りからだを動かし、快い汗をかきました。とても楽しかったです。

これを機会に、町内会館はもちろん他の会場にも参加してみようと思っています。



「桜の宴」



お花見の季節。

3月末から私たちの目を、心を楽
しませてくれる桜。

柳瀬川町内会は柳瀬川の土手
へ少し歩くと桜を愛でることの
できる環境です。

風の吹く心地良い日には、家の
窓辺に花びらが舞います。



4月6日の日曜日、30人ほど
の方々が集い、綺麗に咲き誇った
桜の木の下で行われたお花見の
会。

優雅なお弁当、とん汁、たくさ
んの飲み物。美味しい食事とお酒
に、楽しいおしゃべりが弾みます。

「こんなことがあったのよ。」

「あの時の旅行は楽しかったね。」

楽しい情報交換の場であり、交
流の場。可愛い桜の花を愛で
ながら、時たまコップに花びらが
…。

風流な光景に微笑ましくなり
ました。

風が吹く変わり易い天候の一
日でした。雨が降りそうな空の様
子に喜憂しながら、楽しんだ優雅
なお花見でした。

ではまた来年…。



(広報部 渋谷)

「柳瀬川」



柳瀬川町内会の皆様、私達の町
内会の名前になっている柳瀬
川！

私達は柳瀬川の事をどれだけ
知っているでしょうか？

源流は多摩湖です。「志村ケン」
の東村山音頭でも有名な所。

西武ドームのすぐ隣です。

そこから所沢・清瀬・新座と流れ
て我が志木に着きます。

今回は柳瀬川で釣りをしてい
る人達に話を聞いてみました。

最初に聞いたのは柏町のクリ
ーニング店の大将。鯉だけを釣
っているとの事、掛かった時の手
ごたえと魚との”フアイト”がた
まらないとの事。毎週末の朝に
2時間程楽しんでいる様でした。

次に聞いたのは3人組で小魚
を釣っているグループ。海老を
練った撒き餌の下に針が5本程
付いた仕掛けで流して釣ってい
ました。浮きが頻繁に動きます。
魚がつつついている様です。

魚がつつついている様です。

3回に1回程のペースで5c
m程の小魚が釣れます。稚鮎だ
つたり、ウグイ？だったり、3、
4種が釣れるようです。

ここで釣れるのは鯉、ブラック
バス、マルタ(海水と淡水を行き
来するウグイの様な魚)、鮎、ウ
グイ等、珍しいところだと、シー
バス(スズキ)やヨシノボリ(カ
ジカ?)も運が良ければ釣れると
の事。

小魚釣りをするなら近所の釣
道具屋で柳瀬川で釣りたいと言
えば、一通り揃えて、三千円ぐら
いとの事。

ただ、ここで釣った魚は皆リリ
ースしてます。食べる人はいない
様です。残念!!



(広報部 鈴木)

桑

7班 奥村 隆重



この6月「富岡製糸場と絹産業遺産群」が世界遺産委員会です正式に登録される見通しが報道され、富岡が観光客で賑わっているとのことです。

それが関連するのでしょうか今年はずか柳瀬川の土手の所々にある「桑の木」「桑の実」が目にとまり気になるのが不思議です。

1935（昭和10）年前後、私の記憶の範囲で生家では「養蚕（ニようさん）」をやっており、毎年たくさん桑を扱っていました。

我が家の畑には桑の木が植えられ、古くなった桑の木の株の植え替えを手伝ったことを思い出します。養蚕の仕事は「幼虫を稚蚕（ニちさんニ孵化したばかりの幼虫）から育て繭を作らせ、その繭を出荷する」までです。

日数は1ヶ月ぐらいかかったのではないかと思いますが一年に三回これを行っておりました。時期が稲作とかち合っていましたので、現金収入になりましたので、農家にとっては重要な「副業」の一つだったようです。

大人になってわかったのですが、農家のみならず国にとっても「絹産業」は莫大な収入源だったとのことです。

桑の木の採り方は、三回それぞれ異なっていました。春の蚕には、桑の株から枝を切り取り、特別な道具で枝から葉を削ぎ取って使います。夏にはその株から出る新しい枝の中から間引いた枝の桑を使い、秋の蚕には株に残された枝にある葉を一枚ずつ摘み取って使うのです。雨の日のぬれた桑をどのように乾かしたか記憶が

定かではありません。魯桑（ニろそう）という名の桑の木もありましたが、その桑の葉はなぜか利用していませんでした。志木で見かける桑の木はその種の仲間かと思われれます。

魯桑は畑と関係ないところであり、たいいてい大きな古木になっていました。わが家では牛小屋の脇に一本あり、毎年実が良くなっていました。木苳違った味で甘みが強く2、3個食べただけで唇が濃い紫色に染まるほど色素が強い「果実」でした。子どもたちには自由にとれ、タダ（無料）で食べられる、たいへん美味しいおやつでした。

この木の太い幹の苔のそばに雨の日が続くと「きくらげ」ができていたことがありました。

日本の「養蚕業」は1900（明治33）年ごろ中国を追い越して世界一の輸出国になり1935（昭和10）年ごろピークを迎えたようです。

ところが1939（昭和14）年第二次世界大戦、そして1941

（昭和16）年の太平洋戦争によって生糸の輸出は途絶しました。ちようどその頃、絹の代替品として「人絹」と呼ばれた「ナイロン」が発明され戦争もあつて日本の養蚕業はほぼ壊滅に至りました。今日、全国で養蚕農家数は500戸を下回っているとのことです。

志木の桑の木に「今君はどうしてここに居るの？」と問いかけた思い出です。

桑の実が

くぐもんの頃を

紡ぎだし



©うさみおばさんのイラストブログ

悪質商法からあなたを守る、 合言葉は

「う・そ・つ・き」です。



埼玉県警察シンボลมスコット ポップくん

警察庁は悪質商法から身を守るキーワード「うそつき」を掲げて、被害防止を呼びかけています。

「う」は「うまい話を信用しない」。

「そ」は「ひとりで判断せずに家族や知人、相談機関に相談する」。

「つ」は「言葉巧みにすぐに契約を迫る業者に、つられて返事したり、契約したりしない」。

「き」は「きっぱり、はっきり、断る」というもの。

悪質商法による被害にあわな
いたためには、さまざまな悪質商法
の手法を知っておくことも大切
です。

◆点検商法・次々販売

「無料で点検します」と言って
家上がり込み、「床下が湿って
いる」「布団にダニがいる」など
と不安をあおり、商品や工事など
のサービスを契約させる。

一度契約をすると、複数の業者
が入れ替わりで次々に必要のな

い商品やサービスを販売するケ
ースもある。

※ふとん類、屋根工事、リフォ
ーム工事など

◆かたり商法

販売業者が、市役所や消費生活
センターなどの公的機関の職員、
またはその関係者であるかのよ
うに思わせて、商品やサービスを
契約させる。

※商品一般、株、社債など

◆送りつけ商法（ネガティブオ
プション）

商品を一方的に送りつけ、消費
者が受け取った以上、購入しなけ
ればならないと勘違いして支払
うことを狙った商法。

※商品一般、健康食品など

◆利殖商法

「値上がり確実」「必ず儲かる」
などと利益ばかり強調し、投資や
出資を勧誘する。また、「以前の
被害を回復できる」との勧誘から
再び被害をうけてしまう二次被
害も発生している。

※株、公社債、ファンド型投資

商品など

◆催眠（SF）商法

「景品をプレゼントします」な
どと言って、空き店舗などに人を
集め、閉め切った会場で日用品な
どを次々と無料で配り、雰囲気
を盛り上げ興奮状態にして、最終的
に高額な商品売りつける。

※ふとん類、健康食品など

このほかにも、架空請求、不当
請求、アポイントメントセールス
やキャッチセールス、マルチ商法、
等々。さまざまな悪質商法があり
ます。もし契約してしまったり、
商品・サービスなど、消費生活に
関するトラブルが発生したら、早
めに最寄りの消費生活相談窓口
にご相談ください。

（志木市市民生活部地域振興課）

電話番号 (048) 473-1111



道路交通法の改正

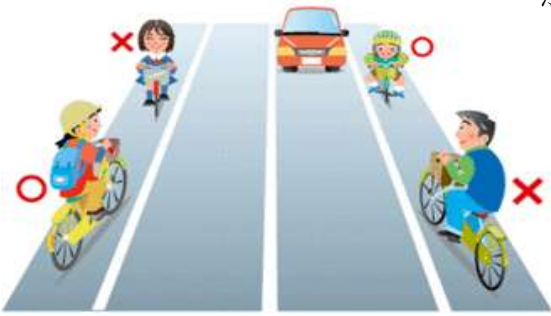
2つのポイント

自転車は最も身近な乗り物ですが、そのぶん事故も多く、1億円近い損害賠償を命じられる事例も相次いでいます。

平成25年中の埼玉県内における交通事故死者数は180人でした。そのうち、自転車乗用中の交通事故死者数は42人で、全国ワースト2位となっておりま

す。昨年十二月から施行された改正道路交通法はどう変わったのでしょうか。

自転車は左側通行 路側帯もね！！



自転車利用者対策

①道路右側の路側帯通行ができなくなりまし

【改正前】

自転車などの軽車両が路側帯を通行する場合、進行方向の規定がなかったため、双方向の進行が可能でした。

【改正後】

自転車などの軽車両が通行できる路側帯が、道路の左側部分に設けられた路側帯に限定されました。

※道路右側の路側帯は逆走となるため通行は禁止です。

もちろん、路側帯に歩行者がいる場合は歩行者優先であることに変わりはありません。また、歩行者の通行を妨げてはいけません。

※自転車が歩道を通行ができるのは、

- 1 道路標識等で指定された場合
- 2 運転者が児童及び幼児、70歳以上の高齢者、一定の障害を有する身体障害者の場合
- 3 車道又は交通の状況からみて

やむを得ない場合

②ブレーキに不備のある自転車の取締りについて新たに規定

【新設】

ブレーキに不備があり、交通の危険となるおそれのある自転車が運転されているとき、警察官は運転者に対して安全のため必要な応急措置を命じることができ

ます。また、応急措置では対応できない場合には運転を継続しないよう命じることができ

ます。警察官の指示に従わない場合

については、罰則（5万円以下の罰金）が設けられています。

ブレーキのない自転車（ノーブレーキピストなど。ピスト、ピストバイクとも呼ばれる。）で道路を走るとは禁止されています。

自転車の通行ルールに係る制度改正（警察庁交通局交通規制課）

URL: https://www.mlit.go.jp/road/ivir-council/bicycle_environ/4pdf/2.pdf



志木市モバイルサイト

キーワード検索

メール配信システム

緊急情報
防犯・防災
問合せ先一覧
今日の天気
ツイッター(twitter)
フェイスブック(Facebook)

志木市公式モバイルサイトで

外出先や移動中でも、

必要な情報をキャッチ！



URL: <http://mobile.cityshiki.lg.jp/>

募集・イベント・お知らせ情報を毎月更新しています。休日・夜間の病院案内や災害時などの緊急情報が入手できます。今日・明日の天気（降水確率）、週間天気予報は毎日更新しています。「ヘルシーレシピ」・「しきの伝説」・「市内カップ像めぐり」・「しきの野鳥」・「市指定文化財紹介」など、おもしろコンテンツも満載です！

夏のお出かけ



日差しもだいぶ強くなり、本格的な夏に徐々に近づいています。皆様は於かれましては、夏のご予定は決まりましたでしょうか？
今回は気軽に行ける近旅の提案です。今年は三年に一度行われる深川八幡の本祭が行われます。八月十四日より十七日迄行われますが何と言っても、圧巻なの

は最終日に行われる神輿の連合渡御（とぎよ）。

深川では五十六基の神輿が並び、約8Kmを練り歩きます。

その神輿に沿道より水がかけられます。バケツやホースでの放水はもちろんですが、トラックにブルーシートでプールを作り、荷台から7、8人の人々が機関銃の様にかけるグループ。果ては消防の人々も消火ホースでの放水。担ぎ手はもちろん、ギャラリイの人々もビショビショになります。五十六基の迫力と水かけの楽しさ。ご予定の無い方はビニール袋に着替えを入れて観に行ってみたらいかがでしょう。担ぎたい方はご一報いただければご紹介しますよ。

法被の洗濯代で参加できます。祭の帰りは浅蜷の炊きこみご飯、深川井（浅蜷の味噌汁ぶっかけ飯）でめけては？。

当日は朝七時に一番神輿が八幡宮前を出発しますが全基が出る迄二時間以上かかります。

見所は昼過ぎの永代橋の上か、門前仲町交差点です。

（広報部 鈴木）

編集後記



つい先日花見客で銀座通りのように賑わった柳瀬川も、今ではすっかり閑散となり釣師が糸を垂れる姿が多く見られるようになってきました。

浚渫工事で河川敷の土を取られ新しい地面が顔を出したのも束の間、今では雑草が背丈を伸ばしすっかり原野に戻ってしまいました。

広報部も奥村さんから渋谷さんに代わり心機一転、今年度がスタートしました。奥村さん永年ご苦労様でした。今回は高齢者対象のカップピー体操に焦点を当ててみました。これを機に参加者が増えればいいですね。

（K）

志木市は「元気な高齢者の割合」が埼玉県で一番だとか。そういえば土手をウォーキングする人も増えましたね。私もそのひとり。タチアオイの花に元気をもらっています。（T）

季節の流れを肌で感じることでできる環境に住めること。

毎日の生活が豊かになります。

この環境の下、記事の材料は豊富であるように感じます。

ゆるりと頑張ります。（S）

関東甲信の梅雨入りが発表されましたが、ここ数日の天気は6月とは思えないほど極端なものばかり、北海道での記録的な高温や、梅雨入りの四国では避難勧告が出されるほどの大雨に、長期予報は、ほぼ平年並みって…、ハテナ？。とにかく夏の暑さ対策と大雨での増水には気を付けましょう。

（M）

広報やなせがわ 第三十九号

編集 柳瀬川町内会 広報部

部長 川口 勲

委員 竹前恵美子

委員 鈴木 利也

委員 澁谷 和代

委員 宮川 憲一